

カリキュラム

コースコード：24-139

タイトル	経営トップセミナー（11月）【瀬戸校】		
サブタイトル	「人を大切にする経営」～人が集まり、定着する会社を目指して～		
研修のねらい	<p>中小企業を取り巻く経営環境は大きく変化しており、特に人財の確保は厳しさを増し、人手不足に悩みを抱える企業も増えています。しかし、「人を大切にする経営」に取り組む企業は、社員の幸せや成長を第一に考え、それが社員の定着率や業績の向上にも繋がっています。</p> <p>この研修では、社会情勢や価値観の変化などが激しい今だからこそ向き合いたい「人を大切にする経営」の意義や本質を理解するとともに、事例企業の取り組みの紹介や対談・討議を通じて、今後の実践に向けた課題や解決策を考えます。</p>		
研修の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・「人を大切にする経営」の意義や本質について理解します。 ・事例企業の取り組みを通じて、「人が集まり、定着する会社」のヒントを掴みます。 ・グループ討議を交え、自社で実践していくための課題や解決策を検討します。 		
対象者	経営者、経営幹部、後継者 ・「人を大切にする経営」に興味がある方 ・人手不足で悩む経営者・幹部の皆様	定員	30名
		研修期間/時間数	2024年11月14日(木)～11月15日(金) 2日 7時間
		会場	中小企業大学校 瀬戸校 大教室
		受講料	16,000円

科目構成

日付	時間	科目	内容	講師
11/14 (木)	13時40分～14時00分	開講式・オリエンテーション		
	14時00分～15時30分 (1.5H)	基調講演 「人を大切にする経営」とその実践	「人を大切にする経営」とはどのような経営なのか、その本質と実践について学びます。 ・「人を大切にする経営」とは ・激変する環境に対応する経営者の覚悟とは	株式会社サクシード 代表取締役社長 作新学院大学 客員教授 水沼 啓幸 氏
	15時30分～17時00分 (1.5H)	事例研究（1） 大家族経営 松川一家の 目指すもの ～社員の幸福(しあわせ)と 地域社会への恩返し～	社員とその家族、協力業者を含めた「大家族経営」を実践している松川電気株式会社 の具体的な取り組み内容をお話しいただきます。	松川電気株式会社 代表取締役 小澤 邦比呂 氏
	17時00分～18時00分 (1.0H)	対談・討議 「人を大切にする経営」の 実践に向けて（1）	事例研究で学んだ内容について、対談やグループ討議により理解を深めるとともに、自社での実践に向けて検討します。	<前掲> 小澤 邦比呂 氏 水沼 啓幸 氏
	18時20分～19時20分	受講者交流会		
11/15 (金)	9時00分～10時30分 (1.5H)	事例研究（2） 第2創業期における改革・ 変革への挑戦 ～強く、やさしく、おもしろい 企業づくりへの道～	従来の地域ゼネコンから脱却し、「強く、やさしく、おもしろい企業づくり」を目指し、難しい変化の時代を生き残るための数々の改革・変革に取り組んだ悲喜こもごもの挑戦を語っていただきます。	株式会社トーケン 代表取締役会長 根上 健正 氏
	10時30分～12時00分 (1.5H)	対談・討議 「人を大切にする経営」の 実践に向けて（2）	事例研究で学んだ内容について、対談やグループ討議により理解を深めるとともに、自社での実践に向けて検討します。	<前掲> 根上 健正 氏 水沼 啓幸 氏
	12時10分～12時20分	閉講式		

講師（敬称略）

略歴

水沼 啓幸 (みずぬま ひろゆき) 株式会社サクシード 代表取締役社長 作新学院大学 客員教授	人を大切にする経営学会・常任理事、事務局次長。日本でいちばん大切にしたい会社大賞審査委員会事務局。栃木県出身。中小企業診断士、法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科修了。地域金融機関に勤務後、2010年4月事業承継領域を支援する株式会社サクシードを設立し代表取締役に就任。地域の中堅中小企業に向けて経営コンサルティングを行い、財務、M&A、DX、人財育成、新事業創造などの領域で組織的にサービス提供を行っている。2020年1月より地域特化型事業承継・M&Aプラットフォームサービス「ツグナラ」（グッドデザイン賞日本商工会議所会頭賞受賞）をローンチ、地域の事業承継課題の解決を図るべく活動を行っている。著書に「ポストコロナを生き抜く術！実践：強い会社の人を大切にする経営」（PHP研究所）、帝国ニュース（帝国データバンク）、近代セールス（近代セールス社）等連載執筆多数。
小澤 邦比呂 (おざわ くにひろ) 松川電気株式会社 代表取締役	1954年、静岡県浜松市生まれ。1973年、松川電気株式会社入社。現場施工や設計・管理部門に従事。2003年、同社代表取締役に就任。身体の健康・経済の健康・心の健康を経営テーマに掲げ、社員と協力業者とその家族の幸福のために出来ることを常に考えている。そのひとり一人に寄り添った勤務体制・施工者申し出制度・事実上の定年廃止・健康管理体制の充実・出勤扱いによる社会貢献活動・育英資金制度・優秀生徒応援奨学金制度等々、松川一家としての大家族主義を貫いている。「令和元年度高齢者雇用開発フォーラム」厚生労働大臣表彰優秀賞 第14回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 中小企業基盤整備機構理事長賞受賞
根上 健正 (ねがみ けんせい) 株式会社トーケン 代表取締役会長	1946年、富山県富山市八尾町生まれ。2007年の社長就任以来、大手ゼネコンの経験を活かし、会社の未来を模索するなかで、「地域スーパーゼネコン」や「建設総合サービス業」、「多柱経営」「ワンストップサービス」など、事業の方向性を示すと共に、「強く、やさしく、おもしろい企業」を目指し、改革・変革を進め、活性化された新生トーケンを構築してきた。障がい者就労支援事業「Buddy」や高齢者介護施設紹介事業「ウチシルベ」など、地域共生社会実現のための貢献事業に取り組むほか、ダイバーシティ経営のもと、「働き方改革は宝の山」と捉えたDX推進による業務改革や健康経営にも積極的に取り組んでいる。 第14回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 中小企業庁長官賞受賞